

平成22年度 福祉だより

海蔵地区社協 福祉部
海蔵地区民生児童委員協議会

平成22年度の事業・行事も終わり、福祉だよりを発行させていただきました。海蔵地区社会福祉協議会の関係方々のご協力により、各行事が実施出来たこと厚く御礼申し上げます。

保育園、幼稚園の子供達と高齢者との交流会は、高齢者に子供達の若いエネルギーを与えてくれた楽しい良いふれあいが出来たと思って居ます。又地区住民の方を対象にした、体験教室・福祉講演会を行い少しでも皆様のお役に立てたかと思っています。

今後も福祉行事を行って参ります。地区住民の方々のご意見等をお聞かせ頂き地区福祉活動に生かして行きたいと思っています、よろしくお願い申し上げます。 部長

平成22年度下記にて年間行事予定を組み実施致しました。

7月	海蔵保育園児と高齢者との交流会
10月	海蔵幼稚園児と高齢者との交流会
10月	海蔵地区運動会にて福祉招待席
12月	山手中学校生徒を交えて福祉体験教室
3月	福祉講演会
3月下旬	福祉だより発行



※ 次ページより内容をご報告させていただきます。



保育園児との交流会

保P代表

平成22年7月8日海蔵保育園にて保育園児と高齢者との交流会が行われました。

くま組では起き上がり小法師を作り、きりん組では檜のうちわに思い思いの絵を描いたり、スタンプを押したり、色を塗ったりしました。給食会もあり、みんな楽しい時間を過ごしました。

最近では核家族化が進んでいるので、今回 高齢者の方々とコミュニケーションが取ることも出来て、こども達にとっても良い経験ができたと思います。



出来上がり 園児の作品



海蔵地区運動会

民児協代表

10月24日海蔵地区運動会が行われました。

お一人暮らしの高齢者の方を招待しテントの中で福祉招待席を設置しました。

競技を見ながらバザーの商品を購入できるよう わずかですが福祉券を発行して楽しんで頂きました。



幼稚園児との交流会



幼P代表

平成22年10月23日(水)・午前10:00より、海蔵幼稚園と高齢者(独居)との交流会がありました。天気にも恵まれて、朝9:00より地区市民センターでカレーの材料を切りました。民生委員の方々にもお手伝い頂き大量の野菜を切りました。特に人参は高齢者の為に細かく刻んだのが印象的でした。今年のカレーパーティーは「匂いもご馳走」と言う事で、幼稚園の園庭で炊き出しました。大きな羽反り2つ！！何が始まるのか・・・？園児はキョロキョロしていました。その頃、園児に工作を教えて頂ける方々が見え、各クラス、工作が始まりました。今年は「木のブローチと竹で作る起き上がりこぼし」でした。園児たちも楽しく工作に熱中していました。高齢者の方々もニコニコ楽しそうに見ていました。

そして11:30頃、交代でじっくり煮込んだカレーもついに出来上がりました！！園児のうれしい声が各教室から響いてきて、私もとても嬉しかったです。カレーもコクがあってとっても美味しく出来上がりました。高齢者の方々も笑顔で帰られて、子供たちも素敵な工作が出来て、美味しいカレーも食べる事が出来たので、とても良い交流会の一日だったと思います。

ご協力頂いた方々、ありがとうございました。



幼稚園児との交流会に参加して

参加者代表

初めての集団生活を経験して1年半、それぞれの個性もはっきり芽生えしっかり成長された年長組さんと今年是一緒させていただきました。後ろに貼り出された全員の名前は、ご両親の期待がこめられた名前がずらり、目の前にはお子様の可愛い笑顔がありました。

全員で竹の輪切りを使った「起き上がりこぼし」を作りました。係りの人達が用意して下さった色紙を切り両面のりで貼って中に鈴を入れて出来上がり、お婆さんも無事作る事ができました。その間に民生委員の方々がカレーを作ってくださって皆で美味しく頂きました。

可愛い歌も発表していただいて、心安らぐひとときでした。私達の子供の頃はお爺ちゃんお婆ちゃんがついて兄弟が5人も6人もいて賑やかでしたが現代は少ない子供が宝物として大切に育てられています。この子供達が成人する頃の海蔵地区が住みよい郷土として発展する事を祈りつつ、今日の出会いを大切にさせていただきます。

福祉体験教室に参加して

小P代表

12月18日 山手中学校サッカー部の生徒さんと一緒に救急車が来るまでの応急手当・AED心肺蘇生法・災害時における応急手当等と教えていただきました。

身近なものを使った止血法、骨折の固定法、搬送法は災害や突然のけが等にとっても役立つものでした。AEDの手順は一度講習を受けた事があった

のですが忘れていた事も多く、定期的にこのような講習の機会がある事は大切だと思いました。



山手中学校の生徒と共に「救急車が来るまでの応急手当法について」を受講して

中P代表

応急手当法という事で、「心肺蘇生法」と「AEDの使い方」「止血法」「固定法」「搬送法」などを四日市市中消防署の指導員の方にご指導いただきました。山手中学校からはサッカー部の生徒たちが参加し、一緒に説明を聞いた後、実際に人形を使い人工呼吸・胸骨圧拍をしました。説明を受けたものの、人形の胸が膨らむほどの息を吹きかけることは難しく胸骨圧迫を何10回も続けることは大変なことでした。中学校で講習を受けた事のある生徒たちは、三角巾の使い方も上手く、頭頂部止血に対する止血法では手際よく三角巾を巻いていました。実際にこのような事を使う機会があると言う事は、悲しい出来事ではありますが、もし出合った場合は大きな声で声かけをしたり、救急車が来るまでに少しでも力になればと思います。



福祉講演会

民児協代表

3月4日市立四日市病院より看護師さん栄養士さんら3名の先生から「クイズで学ぼう生活習慣病予防教室」をビデオ見ながら学びました。➡



クイズは①②③と有り、グループで答えを選び正解を求めました。又、後半は軽い体操をしました。たくさん正解をされた方が表彰され楽しい時間が過ぎました。

※ 福祉体験教室の様子を素人の撮影ですがDVDに納めました、観て頂ける方は福祉部までご連絡下さい。